

中心市宣言

中野市と飯山市は、長野県の北部に位置し、市内を千曲川が流れ、東方には、上信越高原国立公園志賀高原が望まれ、西方に北信五岳が一望できる景勝に恵まれた、「日本のふるさと」といえる原風景が広がる自然豊かなまちです。気候は四季折々変化に富み、内陸性気候の特色を持つ夏季は暑く、冬季は日本海側からの季節風が大雪をもたらします。

中野市は、作曲家の中山晋平、国文学者の高野辰之を輩出し、土人形の里として知られる文化の香る田園都市です。基幹産業の農業においては、きのこや果樹栽培が全国でも有数の品質と生産量を誇っています。また、上信越自動車道の二つのインターチェンジは、北信州の玄関口として交通の要衝となっています。

飯山市は、名僧正受老人の正受庵をはじめとする寺社が建ち並ぶ、江戸時代から続く寺町文化の城下町です。産業は伝統工芸の飯山仏壇、内山紙が有名で農業も盛んです。また、平成 27 年春には北陸新幹線飯山駅の開業を控えており、観光振興をはじめ様々な観点から大きな期待が寄せられています。

山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村においても農業や商工業はもとより、歴史・文化資産、ウィンタースポーツの基地や温泉など観光資源を有しており、域内において互いにその恩恵を享受してきました。

しかしながら、我が国の総人口は、今後、急速に減少することが見込まれており、三大都市圏はもとより、とりわけ地方圏においては、大幅な人口減少と少子高齢化の進展により、経済活動の縮小や地域活力の減退が進むことが懸念されています。こうした中、医療や福祉をはじめ、住民が生活していく上で必要な都市機能を、市町村が単独で整備することは極めて困難であります。

このような状況を踏まえ地域の将来を見据えた場合、都市機能の集約とネットワーク化の考え方に基づき、圏域市町村が相互に連携・協力をして、生活に必要な機能を圏域全体で確保することにより、圏域の一体的な発展と定住人口の促進を図ることが求められます。

中野市と飯山市は、北信圏域の中心市として、誰もが安心して住み続ける、住んでよかったと思える地域とするため、市町村の枠にとらわれず北信圏域全体を見据え、各般にわたり連携するとともに、地域の実情に応じた自主的・自立的な取り組みを進めていくことのマネジメントを担い、理想と信念をもって邁進していくことを決意し、その意思をここに宣言いたします。

平成 24 年 6 月 19 日

中野市長

小田切治世

飯山市長

足立正則

1 中野市と飯山市の主な都市機能の集積状況及び利用状況

(1) 中野市と飯山市の主な都市機能の集積状況

	都市機能		施設名等	
			中野市	飯山市
医療 福祉	医療機関		46施設(うち歯科診療20施設)	18施設(うち歯科診療7施設)
		初期救急医療機関	中高医師会休日緊急診療所	
		二次救急医療機関	北信総合病院	飯山赤十字病院
		救急告示病院		
		病後児保育	ひよこ保育園	
		障害者支援施設等	北信圏域障害者総合相談支援センター、グループホーム、ケアホームなど	ほくしん圏域障害者就業・生活支援センター、ケアホームなど
	高齢者福祉施設等	介護老人福祉施設(高社寮、ふるさと苑)、介護老人保健施設(長寿の里、もえぎ)、介護療養型医療施設関整形外科	介護老人福祉施設千曲荘、介護老人保健施設みゆき	
教育 文化 スポーツ	高等学校		中野西高等学校、 中野立志館高等学校	飯山北高等学校、 飯山高等学校
	特別支援学校			飯山養護学校
	図書館		中野市立図書館	市立飯山図書館
	市民会館		中野市市民会館	飯山市民会館
	博物館等		中野市立博物館、中山晋平記念館、高野辰之記念館、日本土人形資料館	伝統産業会館・飯山市美術館、飯山市ふるさと館、高橋まゆみ人形館
	体育施設		中野市民体育館、中野市営運動場、中野市営野球場、コミュニティスポーツセンター	飯山市多目的運動広場、飯山市民体育館、飯山市営野球場、飯山市庭球場
	都市公園		20施設(北信濃ふるさとの森文化公園、一本木公園ほか)	6施設(飯山運動公園ほか)
交通	鉄道駅	JR 飯山線	2駅(替佐駅ほか)	9駅(飯山駅ほか)
		長野電鉄	5駅(信州中野駅ほか)	
	バス路線		長電バス8路線、 コミュニティバス2路線	長電バス5路線、 コミュニティバス4路線
	高速道路		上信越自動車道信州中野IC・ 豊田飯山IC	
	国道		117号、292号、403号	117号、292号、403号

商 業 金 融	大規模小売店舗		10 施設(店舗面積 1,000 m ² 以上)	8 施設(店舗面積 1,000 m ² 以上)
	金融 機 関 等	銀行・信用金 庫・信用組合・ 労働金庫	八十二銀行(2)、長野銀行(1)、 長野信用金庫(1)、長野県信用 組合(2)、長野県労働金庫(1) 〔計 7 店舗〕	八十二銀行(1)、長野信用金庫 (1)、長野県信用組合(1) 〔計 3 店舗〕
		農協	中野市農協(10)、北信州みゆき 農協(1) 〔計 11 店舗〕	長野県信連(1)、北信州みゆき 農協(7) 〔計 8 店舗〕
	郵便局	14 店舗 (簡易郵便局含む)	10 店舗 (簡易郵便局含む)	
行政機関	国	信濃中野税務署、中野労働基 準監督署、千曲川河川事務所 中野出張所	法務局飯山支局、北信森林管 理署、飯山区検察庁、北陸新 幹線建設局飯山鉄道建設所、 ハローワーク飯山	
	県	中野警察署、長野県北信地方 事務所、北信建設事務所	飯山警察署 北信保健福祉事務所	

(2) 中野市と飯山市の主な都市機能の利用状況

【医療・福祉】

圏域の中核医療機関として北信総合病院と飯山赤十字病院があり、中野保健センター内には休日緊急診療所が開設されています。これにより、初期救急医療、二次救急医療体制の整備が図られています。また、北信総合病院は災害拠点病院として災害時の救急医療の拠点になります。

福祉関連施設は、支援センター、入所施設等が幅広く存在します。

◆ 医療機関

・北信総合病院〔平成 22 年度〕

利用 区分	利用人数							
	合計	中野市	飯山市	山ノ内町	木島平村	野沢温泉村	栄村	その他
入院	140,592	71,176	13,304	25,317	3,623	2,947	1,317	22,908
外来	247,401	131,837	21,484	45,324	5,032	4,222	1,131	38,371
診療科目：23 科								
病 床 数：622 床（一般病床 487 床、ドック 14 床、精神病床 117 床、感染症病床 4 床）								
都市機能：救急告示病院、病院群輪番病院、災害拠点病院、地域周産期母子医療センター								

・飯山赤十字病院〔平成 22 年度〕

利用 区分	利用人数							
	合計	中野市	飯山市	山ノ内町	木島平村	野沢温泉村	栄村	その他
入院	75,871	6,783	46,511	1,251	7,285	6,592	4,482	2,967
外来	154,694	10,891	105,567	2,533	14,231	10,446	4,908	6,118
診療科目：18 科								
病 床 数：一般病床 300 床								
都市機能：救急告示病院、病院群輪番病院、へき地医療拠点病院								

・中高医師会休日緊急診療所利用者数〔平成23年度〕

合 計	中野市	飯山市	山ノ内町	木島平村	野沢温泉村	栄村	その他
1,899	1,334	45	271	11	4	0	233

◆ 介護老人福祉施設〔平成24年4月1日現在〕

	合計	中野市	飯山市	山ノ内町	木島平村	野沢温泉村	栄村	その他
高社寮	69	31	10	19	4	2	1	2
ふるさと苑	68	29	20	10	3	4	2	0
千曲荘	60	16	29	1	5	9	0	0

【教育・文化・スポーツ】

図書館や市民会館、体育施設が、圏域の多くの人たちに利用されています。また、博物館等は教育施設・資料館としてだけでなく、観光施設としても県内外から多くの方が訪れています。

◆ 図書館〔平成23年度〕

・中野市立図書館

貸出利用 人数	貸出冊数	登録者数							
		合計	中野市	飯山市	山ノ内町	木島平村	野沢温泉村	栄村	その他
39,984	177,826	14,083	13,030	75	332	44	3	1	598

・市立飯山図書館

貸出利用 人数	貸出冊数	登録者数							
		合計	中野市	飯山市	山ノ内町	木島平村	野沢温泉村	栄村	その他
23,843	97,501	10,974	136	10,204	0	375	176	73	10

◆ 市民会館等の利用状況〔平成23年度 単位：人〕

施設名	利用者数
中野市市民会館	29,578
中野市立博物館	16,529
中山晋平記念館	20,135
高野辰之記念館	13,418
日本土人形資料館	10,315
中野市民体育館	23,524
中野市営運動場	23,145
コミュニティスポーツセンター	23,486

施設名	利用者数
飯山市民会館	21,510
伝統産業会館・飯山市美術館	7,300
飯山ふるさと館	11,410
高橋まゆみ人形館	166,800
飯山市多目的運動広場	16,087
飯山市民体育館	12,453
飯山市営野球場	7,462
飯山市庭球場	2,312

【交通】

JR 飯山線、長野電鉄、長電バスやコミュニティバスが通勤、通学等に利用されています。また、上信越自動車道の二つのインターチェンジは、産業や観光面でも北信州の玄関口として大きな役割を果たしています。

◆ 鉄道（主要駅）の利用状況〔平成 22 年度 単位：人〕

・ JR 飯山線

替佐駅	44,895
上今井駅	91,250
飯山駅	208,780
戸狩野沢温泉駅	109,135

・ 長野電鉄

延徳	104,413
信州中野	997,929
中野松川	70,474

◆ バスの利用状況〔平成 22 年度 単位：人〕

・ 長電バス

中野木島線	160,032
上林線	39,689
立ヶ花線	7,653
須賀川線	21,911
永田線	52,488
間山線	4,489
菅・角間線	16,623
合庁線	18,678
温井線	18,346
小境線	12,565
野沢線	131,701

・ コミュニティバス

倭・科野地区	2,642
豊田地区	365
上野線	727
深沢線	1,172
市街地循環線（飯山市）	6,345
斑尾線	13,828

◆ 上信越自動車道インターチェンジの利用状況〔平成 23 年次 単位：台〕

	入	出	合計
信州中野 IC	1,174,942	1,110,003	2,284,945
豊田飯山 IC	753,673	741,768	1,495,441

2 周辺市町村との連携を想定する取組

①生活機能の強化

圏域住民が安心して暮らしていくためには、医療、福祉、教育や産業など、生活に必要な機能の充実を図ることが求められます。そのためには、北信総合病院と飯山赤十字病院を中心とした、住民に密着した地域医療体制の構築を進めることが、重点的取り組みとして想定されます。

- ・北信総合病院再構築支援
- ・病院群輪番制事業
- ・休日診療所運営事業
- ・飯山赤十字病院初期救急支援事業

②結びつきやネットワークの強化

魅力あるまちづくりを進め、定住人口の増加を図るためには、圏域が活性化し、一体的に発展していくことが必要です。そのためには、公共交通サービスや情報通信網の整備をはじめ、日常生活圏の拡大や利便性の向上を図り、経済活動や地域内外の交流を促進することが求められます。

- ・鉄道軌道輸送対策事業
- ・廃止路線代替バス事業

③圏域マネジメント能力の強化

社会情勢の変化に伴い住民ニーズが多様化していく中で、圏域が抱える問題に対応し、圏域が継続的に発展していくためには、地域を牽引する人材の確保と育成が必要です。そのためには、職員の資質の向上と人的ネットワークの構築を図ることが重要です。

- ・専門分野における市町村合同研修会
- ・人事交流

3 その他今後検討する連携

- (1) 子育て支援（病児、病後児保育）
- (2) 学校教育（学力向上）
- (3) 産業振興（鳥獣被害対策、雇用対策、企業誘致、広域観光）
- (4) 環境（水資源保全、上水道安定供給）
- (5) 消費生活（消費被害者対策）
- (6) 防災（防災体制）
- (7) 情報化推進（サーバー等の維持管理）
- (8) 社会教育（文化・スポーツ施設の利用、生涯学習等の講座、講演会）

4 中野市と飯山市への通勤通学割合が0.1以上である市町村

山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村、小布施町

市町村名	常住する就業・就学者数	中野市への就業・就学者数		飯山市への就業・就学者数		合計	
		就学者数	割合	就学者数	割合	就学者数	割合
山ノ内町	5,825	1,588	0.27	160	0.02	1748	0.30
木島平村	2,255	335	0.15	647	0.29	982	0.44
野沢温泉村	1,640	91	0.06	441	0.27	532	0.32
栄村	931	14	0.02	160	0.17	174	0.19
小布施町	5,255	624	0.12	56	0.01	680	0.13

[平成17年度国勢調査]

※ 通勤通学割合：中野市と飯山市へ通勤・通学する就業者数・就学者数を、常住する就業者数・就学者数（15歳以上、自宅従業者数を除く）で除して得た数値。